

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月8日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	一般社団法人RoFReC	代表者名	岡田吉弘
担当者部署	メンター育成事業課	連絡先電話番号	090-7594-1230
担当者役職		担当者氏名	
住所	723-0003 広島県三原市中之町4-8-26		
		連絡先E-mail	

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	三原市	連絡先部署	経営企画課
担当者氏名		連絡先電話番号	0848-67-6270
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 登志男
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなどころがよかったか等詳細に)	問題点や課題点に対して、具体的な解決案を提示して下さっただけでなく、他の事業への展開をみすえた可能性を提示して下さった。また、当初予定していなかったが、さっそく実際の現場を視察に行くなど、共にプロジェクトを進めてくださる姿勢にとても好感を持つことができた。
アドバイザーへの要望事項	次回のワークショップでは、事業をさらに一步を踏み出せるよう、よろしくお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月8日	10時00分	14時00分	60	180
3-2. 派遣場所	会場名	アクションセンター三原		最寄駅	三原駅
	所在地	広島県三原市城町1-12-5			
	最寄駅からの交通手段	徒歩5分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	法人代表、個人事業主	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	今後、地域ICTクラブを自走させていくためには、兎にも角にもメンターの確保と育成が鍵である。そのため、メンターをいかに集め、いかに育成するか、それをいかに自走していくかという視点で課題が残っている。その点について、メンター育成と観光振興や働き方改革と結び付けたかたちでの、地域の情報化推進をはかることで、メンターの幅広い育成に向けた具体策を提示いただいた。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	地域の情報化を推し進めていくために、民間企業や行政にとってもメリットとなるよう、メンター育成の対象者の幅を広げていく。また、広島県三原市だけでなく、他地域への展開していく。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	地域の情報化を推進していく上で、港や駅などの人が集める場所で、コミュニケーションロボット等の活用をすることで、より多くの人に目に触れるようにすることで、民間企業や行政との連携がとりやすくなる点を、アドバイスいただいた。自治体を越境した広範囲でのコラボレーションをつくることの必要性をアドバイスいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	これまでは、メンター育成を、限られた限定エリアで行うことにとらわれていたが、森本アドバイザーによって越境の選択肢を得られたことで、今後の活動の幅が広がった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
	来年度をみこした計画を作成することができた。特に、東京オリンピックパラリンピック2020から逆算した計画案は、具体的な成果物と言える。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	計画に対するメンター育成の研修カリキュラムの具体的な内容については、次回以降にワークショップなどの実証を通じて、改善点等を洗い出していく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは今回は実施していません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	地域の情報化を推進していく上で、メンター育成の研修コンテンツがパッケージ化されること。広島県三原市だけでなく、他の地域への横展開に向けて事業が広がっていくことを目指す。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

